

百歳賀寿 末永く お元気で

船引町新館の三浦弘さんが、10月3日に満百歳を迎えられました。

県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、田村市社会福祉協議会、子ども・孫代表の方からそれぞれ花束などが贈られ、にこやかに賀寿などを受けられました。

戦争で中国にも行ったことがある弘さんは、今でも新聞を読むことを欠かさないので、少し前まで毎日日記をつけていたそうです。長寿の秘訣は「暴飲暴食をしない。」ことだそうです。



表彰 長年の献血協力に対し感謝状

10月8日、市内の献血協力企業の2社が日本赤十字社福島県支部で、感謝状の贈呈を受けました。今回は、日本赤十字社社長から株式会社ミツバ福島工場が、日本赤十字社福島県支部支部長から株式会社リオン・ドールコーポレーション リオン・ドール船引店が、多年にわたり多くの献血への協力により感謝状の贈呈を受けました。

贈呈式に出席いただいた各社の代表の方々からは、「今後もより協力していきます。」との温かい言葉をいただきました。



▲左からミツバ福島工場様、リオン・ドール船引店様

男女共同参画 男女が共に活躍できる社会を目指して

9月26日市役所で、県男女共生センター・市の共催で、令和元年度「未来館トークサロン in 田村」が開かれました。市内の企業5社の担当者が参加し、「企業における女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランス等について」をテーマに、自社の取組みを紹介した後、今後必要な取組みは何か、男女共に管理職を目指したい雰囲気作りの必要性などの意見を交換しました。市は今回の意見も参考にしながら、男女共に活躍できる社会を目指していきます。

【参加企業】

▶富士工業(株) ▶(株)重松製作所船引事業所 ▶福島さくら農業協同組合たむら地区本部 ▶社会福祉法人福島県福祉事業協会 ▶(株)オプトネクサス



企業立地協定 (株)オプトネクサスと立地協定を締結

市は、9月20日、田村市産業団地(大越町)に立地が決定した株式会社オプトネクサス(常葉町)と企業立地に関する相互協力と円滑な推進を図る目的で協定を締結しました。

トップグループの同社は、昭和44年に創立され、光学レンズなどを製造・販売しており、地域を代表する企業として発展してきました。産業団地では、35,000㎡の敷地に7,400㎡の工場を建設し、10人以上の新規雇用を見込んでいます。



▲左からオプトネクサス村松社長、市長、トップコン平野社長

障害者スポーツ教室 ボッチャ、フライングディスクを楽しむ

10月5日に「令和元年度 障害者スポーツ教室・スポーツ大会」が市総合体育館で開かれ、約80人が参加しました。

参加者は、パラリンピックの公式種目でもあるボッチャやフライングディスクを、講師の熱心な指導のもと楽しみながら取り組みました。



新そばまつり おいしい新そばに舌鼓

10月6日、「田村市新そば祭り&秋の味覚祭」が市総合体育館で開かれ、新そばを味わおうと訪れた約1,000人の来場者は、そば打ち名人達が打ち上げた風味豊かな十割そばを味わいました。

また、出店ブースにも行列ができるほどの大盛況ぶりです。さまざまな市産品を買って求めています。

来場者からは「毎年楽しみにしています。」「安いし、おいしいです。」「また来年も来たいです。」などの感想が寄せられました。



地域協議会 事業者が安全管理や建設工事の工程を説明

9月26日、大越行政局で第2回「木質バイオマス発電事業地域協議会」が開かれました。協議会では、発電事業者の(株)田村バイオマスエネルギー社から、モニタリングポスト設置などの安全管理や、発電所建設工事の工程などが説明され、委員からは様々な意見が出されました。発電事業者は、今後地域協議会の意見を踏まえ、安全管理対策などをまとめていくことにしています。



広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 経営戦略室 (☎0247-81-2117) へ